



地域密着型金融の推進について
(平成25年4月～平成28年3月)

SHIGA BANK

目次

- ・地域密着型金融の推進に関する基本方針 P.3
- ・CSR憲章(経営理念) P.4
- ・第5次長期経営計画の概要 P.5 ~ P.6
- ・地域密着型金融の推進に関する数値目標について
(平成25年4月 ~ 平成28年3月) P.7

地域密着型金融の推進に関する基本方針

地方銀行は地域社会と歩みをともにしており、地域の成長なくして当行の成長はありません。

私たちの使命は「地域社会の未来」を見すえた銀行経営を通じて、CSR憲章にかかげる「共存共栄」を実現していくことです。その実現のために、当行はこれからの10年を展望したあるべき姿を『お客さま・地域とともに未来へ歩む銀行』とし、その第一ステージとして第5次長期経営計画(平成25年4月～平成28年3月)に挑み、その推進を通じて地域密着型金融の推進を図ってまいります。

具体的には、当行独自の「3つのブランド戦略～知恵と親切の提供～」(「ネットワークのしがぎん」「アジアに強いしがぎん」「CSRのしがぎん」)の実践に取り組み、また3つの視点(「お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮」「地域の面的再生への積極的な参画(地域経済への更なる貢献)」「地域やお客さまに対する積極的な情報発信」)を踏まえて地域密着型金融の推進に取り組んでまいります。

CSR憲章(経営理念)

私たちは、伝統ある近江商人の「三方よし（売り手よし、買い手よし、世間よし）」の精神を継承した行是「自分にきびしく 人には親切 社会につくす」をCSR（企業の社会的責任）の原点とし、社会の一員として「共存共栄」を実現してまいります。

（地域社会との共存共栄）

地域とともに歩む銀行として、お客さまの信頼と期待にお応えするため、「健全」と「進取」の精神を貫き、地域社会の発展に努めます。

（役職員との共存共栄）

役職員一人ひとりの人権や個性を尊重し、働きがいのある職場づくりに努め、心身ともに「クリーンバンクしがぎん」の実現に努めます。

（地球環境との共存共栄）

琵琶湖畔に本拠を置く企業の社会的使命として「環境経営」を実践し、地球環境を守り、持続可能な社会づくりに努めます。

第5次長期経営計画の概要

行是 自分にきびしく 人には親切 社会につくす
CSR憲章 (経営理念) 地域社会との共存共栄 役職員との共存共栄 地球環境との共存共栄

名称

For the Future with You

～お客さまと地域の持続可能な成長のために～

平成25年4月～平成28年3月

基本ビジョン
(あるべき姿)

お客さま・地域とともに未来へ歩む銀行

(名称と基本ビジョンのコンセプト)

滋賀銀行グループは、新しい価値観を創造し、お客さまと地域の持続可能な成長のために、未来志向でともに歩んでまいります。

メインテーマ

お客さま満足度向上への意識改革・行動改革

行動指針

誠意・創意・熱意

【誠意】徹底的にお客さまのことを思う気持ち 【創意】鋭敏な感性と豊かな発想 【熱意】全身全霊をかける強い意志

第5次長期経営計画の概要

お客様の発展を第一とする
グループ役職員の意識改革・行動改革

各BPRの展開(SUCCESS稼働)による、
お客様へのサービス拡充とレベルアップ

基本戦略

1

お客様に合った ソリューションの提供

(知恵と親切の提供) ~「3つのブランド戦略」の深化~

ネットワークのしがぎん

お客様の発展につくすサポート体制の強化
お客様の利便性が向上するチャンネル機能の見直し
お客様のニーズにお応えするITの活用

アジアに強いしがぎん

お客様の海外ビジネスのサポート

CSRのしがぎん

お客様とともにCSR活動を展開

基本戦略

2

地域経済への 更なる貢献

お客様と地域経済の発展への
積極的な取り組み

お客様のニュービジネスへの
取り組みのサポート体制強化

お客様とともに「地域ブランド」
普及への取り組み

基本戦略

3

強靱な経営 基盤の構築

お客様の発展に貢献する人財の
育成・活用

お客様により安心してお取引
いただくための内部管理体制の強化

お客様の利便性向上を目的とした
業務改革

収益力強化

お客様との接点増加とニーズの把握
によるソリューションの提供により、
適正収益を確保し、収益力強化を図る。

資産運用ニーズへの適正な対応と決済
機能の強化による役務収益拡大を図る。

経費削減

各BPRの展開や人的・物的資源の適正配置
と有効活用により、生産性向上を図り、コスト
ダウンにつなげる。

リスク管理

お客様を取り巻くリスクを低減すべく、
課題の共有化とコンサルティング活動に
注力する。

自己責任原則に基づきリスクを適切に認識し、
戦略的・合理的にリスクをコントロールする。

地域密着型金融の推進に関する数値目標について(平成25年4月～平成28年3月)

「3つのブランド戦略～知恵と親切の提供～」に関する取り組み

取り組み項目	平成28年3月末 目 標	地域密着型金融の推進に関する3つの視点		
		お取引先企業に 対するコンサル ティング機能の 発揮	地域の面的再生 への積極的な参 画(地域経済へ の更なる貢献)	地域やお客さま に対する積極的 な情報発信
1. 「ネットワークのしがぎん」に関する取り組み				
ビジネスマッチング商談件数	3,000件			
ニュービジネスサポート：コーディネート活動件数	150件			
事業性融資先お取引先数	18,000先			
格付コミュニケーション・サービス実施先数(累計)	3,200先			
経営改善計画策定支援先数(累計) 1	3,000先			
2. 「アジアに強いしがぎん」に関する取り組み				
海外ビジネスサポート件数 2	4,300件			
海外商談会、セミナー、ミッションの実施回数	30回			
3. 「CSRのしがぎん」に関する取り組み				
PLB資金、エコ・クリーン資金実行件数	600件			
エコプラス定期取り扱い件数、ネット投信電子交付サービス契約件数(合計)	500,000件			
ボランティア活動参加延べ人数	7,500名			

印は第5次長期経営計画の地域貢献目標として掲げている項目です。

- 1 経営改善計画には、当行所定の「ご相談シート」による簡易な計画も含まれます。
- 2 国際部アジアデスクおよび当行の海外拠点(香港支店、上海駐在員事務所、バンコク駐在員事務所)によるサポート。